

ダイワ／ミレーアセット 亜細亜株式ファンド

運用報告書(全体版) 満期償還

(償還日 2026年1月20日)

(作成対象期間 2025年7月23日～2026年1月20日)

★当ファンドの仕組みは次の通りでした。

商品分類	追加型投信／内外／株式		
信託期間	2016年1月21日～2026年1月20日		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資 対 象	当 ファ ン ド	イ. ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「ミレーアセット・グローバル・ディスカバリー・ファンド」が発行する「ミレーアセット・ネクスト・アジア・パシフィック・エクイティ・ファンド(円クラス)」の投資証券(円建) ロ. ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・マネーストック・マザーファンド	円建ての債券	
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、アジア・オセアニアおよび日本のアジア・ワン企業の株式に投資し、信託財産の成長をめざしており、信託期間中につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、謹んで運用状況と償還の内容をお知らせいたします。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC Asia Pacific 指数 (税引後配当込み、円換算)		公社債組入比率	投資証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
16期末 (2024年 1月22日)	12,565	550	4.1	21,448	4.5	—	99.4	2,229
17期末 (2024年 7月22日)	13,768	1,000	17.5	25,868	20.6	0.0	97.4	2,205
18期末 (2025年 1月20日)	12,622	50	△ 8.0	25,212	△ 2.5	0.0	97.2	1,948
19期末 (2025年 7月22日)	13,486	0	6.8	27,674	9.8	0.0	99.4	1,911
償還 (2026年 1月20日)	15,769.87	—	16.9	35,061	26.7	—	—	1,586

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI AC Asia Pacific 指数 (税引後配当込み、円換算) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、MSCI AC Asia Pacific 指数 (税引後配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC Asia Pacific 指数 (税引後配当込み、米ドルベース) は、MSCI が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI に帰属します。またMSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCI によって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCI は本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

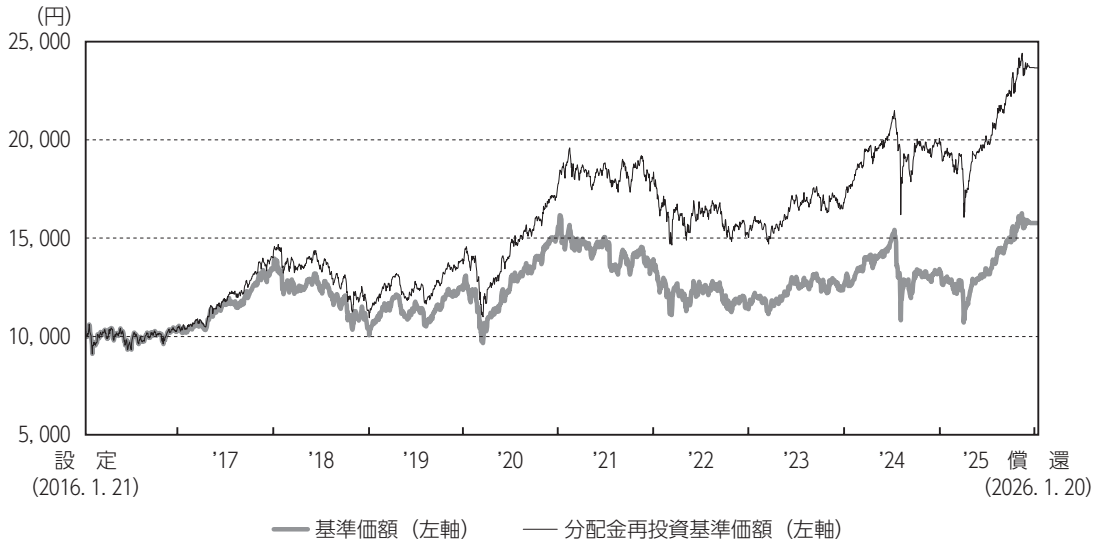
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

設定時：10,000円

償還時：15,769円87銭（既払分配金5,550円）

騰落率：136.6%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

アジア・オセアニア株式市況（除く日本）や国内株式市況が上昇したことが主なプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「設定以来の投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／ミレーアセット亜細亜株式ファンド

年 月 日	基 準 価 額		M S C I A C Asia Pacific 指数 (税引後配当込み、円換算)		公 社 債 組入比率	投資証券 組入比率
	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)		
(期首) 2025年 7月22日	円	%			%	%
	13,486	—	27,674	—	0.0	99.4
7月末	13,809	2.4	28,239	2.0	0.0	99.5
8月末	14,368	6.5	28,519	3.1	0.0	99.5
9月末	14,892	10.4	30,016	8.5	0.0	99.6
10月末	15,975	18.5	32,433	17.2	0.0	99.5
11月末	15,942	18.2	32,229	16.5	0.0	99.3
12月末	15,775	17.0	32,939	19.0	—	—
(償還) 2026年 1月20日	15,769.87	16.9	35,061	26.7	—	—

(注) 騰落率は期首比。

設定以来の投資環境について

(2016. 1. 21 ~ 2026. 1. 20)

アジア・オセアニア株式市況（除く日本）アジア・オセアニア株式市況（除く日本）は上昇しました。

アジア・オセアニア株式市況は、当ファンド設定時から2018年初頭まで、中国の景気見通しの改善や堅調な企業業績などを背景に上昇しましたが、年末にかけては、中国経済の減速懸念や米中貿易摩擦の再燃を受けて下落基調となりました。2019年には株価は持ち直しましたが、2020年3月中旬にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大への懸念から、急落しました。その後は、各国の景気刺激策や各国中央銀行の金融緩和、ワクチンの実用化による経済正常化期待により大きく上昇しました。2021年2月以降は、世界的なインフレ圧力の高まりやロシアのウクライナ侵攻などから下落基調となりました。2022年10月下旬以降は、欧米での金融不安や中東の地政学リスクなどが重しとなる場面も見られたものの、中国のゼロコロナ政策緩和や米国の利下げ期待から上昇に転じました。2024年9月には中国の大規模な景気刺激策による景気浮揚期待が上昇に弾みをつけましたが、11月に米国大統領選挙でトランプ氏が当選すると米中関係への懸念から、変動性の高い相場となりました。2025年4月にはトランプ米国政権による貿易相手国への相互関税の発表から急落しました。しかしその後は、関税一部停止などを背景に急回復し、償還期末にかけては、米中貿易交渉の進展、AI（人工知能）関連を中心としたハイテク株への期待の高まりを背景に、上昇基調で推移しました。

日本株式市況国内株式市況は上昇しました。

国内株式市況は、当ファンド設定時より、2016年の日銀のマイナス金利導入や中国経済への懸念などで調整した局面もありましたが、2017年末まで上昇を続けました。2018年は米国の長期金利の上昇や米中通商問題の行方をにらみながら一進一退の展開となり、年末には中国経済の減速懸念や利上げの停止に言及しなかったFRB（米国連邦準備制度理事会）議長の発言などが嫌気され、大きく下落しました。2019年には株価はやや持ち直しましたが、2020年3月中旬にかけては新型コロナウイルスの世界的な感染拡大などから、大幅に下落しました。しかしその後は、各国政府や主要中央銀行による積極的な金融・財政政策の推進などにより上昇基調に転じ、2021年以降も、世界的なインフレ圧力の高まりと金融引き締め政策、ロシアによるウクライナ侵攻などが懸念される局面はありましたが、世界経済の底堅い推移や社会経済活動の正常化期待などから、株価は底堅く推移しました。2023年に入り、欧米での金融不安などから下落する局面もあったものの、日銀新総裁による金融政策修正に対する懸念の後退などを背景に、上昇基調を維持しました。2024年に入って

も、新NISA（少額投資非課税制度）のスタートや海外投資家による日本株買いなどを追い風に株価の上昇は続き、7月に過去最高値を更新しました。8月には、株価は円高の進行により急落したものの、内田日銀副総裁のハト派発言や米国株高などを支えに持ち直し、レンジ内での推移となりました。2025年2月以降は、米国の経済指標の悪化や円高進行などが重しとなり、上値の重い展開となりました。4月にはトランプ米政権による相互関税発表や急速な円高進行で株価は急落しましたが、関税の適用停止や円高の一服を受けて急反発しました。その後は、米中双方の関税引き下げや米国の早期利下げ観測の高まりなどを支援材料に緩やかな上昇基調となりました。7月下旬以降は、日米の関税交渉合意を受けて国内株式市況は一段高となり、米国株の堅調推移や企業業績の拡大期待、高市新政権の発足に伴う政策期待などに支えられ、高値圏で償還期末を迎えました。

■為替相場

アジア・オセアニア通貨の対円為替相場は総じて上昇（円安）しました。

アジア・オセアニア通貨は、当ファンド設定時から2016年9月にかけて、原油価格の下落や米国景気および欧州経済に対する不透明感の高まりなどにより円高米ドル安が進行し、対円で下落（円高）しました。その後は2022年初頭にかけて、米ドル円の動きにつれる形で対円でおおむね横ばいとなりました。2024年7月にかけて、日米の金融政策の相違が意識され円安米ドル高が大幅に進行したことから、アジア・オセアニア通貨は対円で大きく上昇しました。償還期末にかけては、日銀の利上げ観測や米国の関税政策をめぐる懸念を受けて市場参加者のリスク回避姿勢が強まったことなどから上昇幅を縮小する場面も見られたものの、2025年10月の自由民主党総裁選挙の結果を受けて大幅に円安米ドル高となり、その後も、経済成長を重視する高市政権の姿勢が日銀の早期利上げ観測の後退に繋がったことから、アジア・オセアニア通貨についても対円で上昇基調を維持しました。個別通貨では、タイ・バーツが金価格の上昇や利下げ余地の乏しさを背景に対円で相対的に大きく上昇した一方、インド・ルピーは対米通商交渉をめぐる不透明感や貿易収支の悪化、外国人投資家の資金流出などを受けて、対円での上昇幅が抑えられました。

信託期間中の運用方針

■当ファンド

「APエクイティ・ファンド」と「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」に投資します。また、「APエクイティ・ファンド」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

※APエクイティ・ファンド：ミレーアセット・ネクスト・アジア・パシフィック・エクイティ・ファンド（円クラス）

■APエクイティ・ファンド

ミレーアセット社と大和アセットマネジメントで連携して運用を行ってまいります。

アジア・オセアニア株式と日本株式の比率は、ミレーアセット社と大和アセットマネジメントで構成されるファンド委員会で決定いたします。

・アジア・オセアニア株式

ミレーアセット社による独自のスコアリングやボトムアップ・アプローチにより、アジアの成長の恩恵を享受することで、持続的な利益成長の実現が期待される銘柄に注目してまいります。

・日本株式

ファンドコンセプトに基づき、マーケットシェア、高い技術力・開発力、優れた市場の開拓力、高い経営能力など、中長期的な視点に軸足を置いた銘柄選別を行います。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

信託期間中のポートフォリオについて

(2016. 1. 21 ~ 2026. 1. 20)

■当ファンド

当ファンドは「APエクイティ・ファンド」と「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」へ投資するファンド・オブ・ファンズです。「APエクイティ・ファンド」への投資割合を高位に維持することをめざしました。

■APエクイティ・ファンド

主として、アジア・オセアニアおよび日本のアジア・ワン企業の株式に投資し、信託財産の成長をめざしました。

アジア・オセアニア株式と日本株式の比率は、定量・定性分析に基づいてミレーアセット社と大和アセットマネジメントで構成されるファンド委員会で決定しました。

・アジア・オセアニア株式

トップレベルのマーケットシェア、優れた市場開拓力、独自の技術・開発力、高い経営の質を有しているアジア・ワン企業に投資しました。

・日本株式

日本のアジア・ワン企業の株式に投資を行いました。

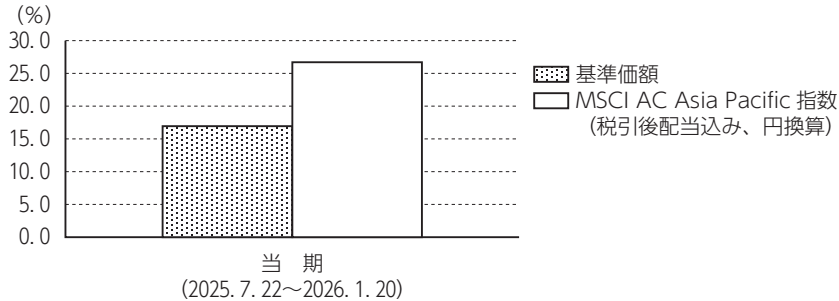
■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当作成期における当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

1万口当り、第2期150円、第3期350円、第4期550円、第7期200円、第8期350円、第9期50円、第10期1,400円、第11期750円、第15期150円、第16期550円、第17期1,000円、第18期50円の収益分配を行いました。

なお、第1期、第5期～第6期、第12期～第14期、第19期は、基準価額の水準や収益状況等を勘案し、収益分配を行いませんでした。

受益者のみなさまにおかれましては、当ファンドをご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。今後とも証券投資信託の運用につきましては、受益者のみなさまのご期待に沿えますよう万全を期して努力する所存でございますので、一層のご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2025. 7. 23～2026. 1. 20)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	94円	0.620%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は15,144円です。
(投 信 会 社)	(29)	(0.192)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(62)	(0.411)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	—	—	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
合 計	94	0.620	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

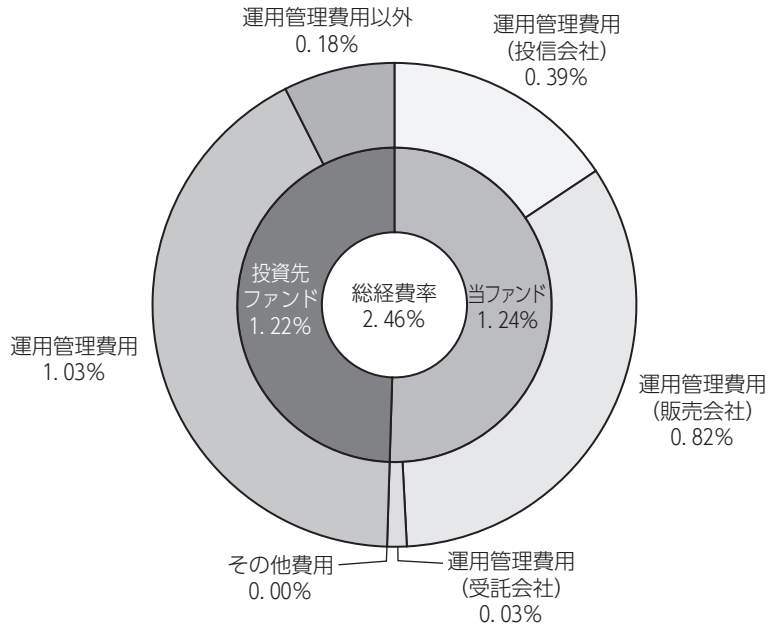
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.46%です。



総経費率 (① + ② + ③)	2.46%
①当ファンドの費用の比率	1.24%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.03%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.18%

- (注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
- (注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- (注3) 投資先ファンドにおいて、投資先ファンドの費用には、年次税、インドのキャピタルゲイン税、月次保管手数料、規制手数料を含みません。
- (注4) 各比率は、年率換算した値です。
- (注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。
- (注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

ダイワ／ミレーアセット垂細垂株式ファンド

■売買および取引の状況

(1) 投資証券

(2025年7月23日から2026年1月20日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国 (邦貨建)	MIRAE ASSET GLOBAL DISCOVERY FUND-MIRAE ASSET NEXT ASIA PACIFIC EQUITY FUND (ルクセンブルグ)	千口 —	千円 —	千口 8,377.9315983	千円 2,223,837

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2025年7月23日から2026年1月20日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ダイワ・ マネースtock・ マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 1	千円 1

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

最終期末における有価証券等の組み入れはありません。

親投資信託残高

種 類	期 首	
	口 数	千口
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド	1	1

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2026年1月20日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 1,603,832	% 100.0
投資信託財産総額	1,603,832	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年1月20日現在

項 目	償 還 時
(A) 資産	1,603,832,401円
コール・ローン等	1,603,800,050
未収利息	32,351
(B) 負債	17,549,404
未払解約金	5,433,261
未払信託報酬	12,116,143
(C) 純資産総額 (A - B)	1,586,282,997
元本	1,005,894,498
償還差損益金	580,388,499
(D) 受益権総口数	1,005,894,498口
1万口当り償還価額 (C / D)	15,769円87銭

* 期首における元本額は1,417,398,954円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は411,504,456円です。

* 償還時の計算口数当りの純資産額は15,769円87銭です。

■損益の状況

当期 自 2025年7月23日 至 2026年1月20日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,243,926円
受取利息	1,243,926
(B) 有価証券売買損益	240,581,674
売買益	273,094,003
売買損	△ 32,512,329
(C) 信託報酬等	△ 12,116,143
(D) 当期損益金 (A + B + C)	229,709,457
(E) 前期繰越損益金	277,449,091
(F) 追加信託差損益金	73,229,951
(配当等相当額)	(71,718,419)
(売買損益相当額)	(1,511,532)
(G) 合計 (D + E + F)	580,388,499
償還差損益金 (G)	580,388,499

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2016年1月21日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2026年1月20日		資産総額	1,603,832,401円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減 又は追加信託	負債総額	17,549,404円
				純資産総額	1,586,282,997円
受益権口数	10,347,487,543口	1,005,894,498口	△9,341,593,045口	受益権口数	1,005,894,498口
元本額	10,347,487,543円	1,005,894,498円	△9,341,593,045円	1単位当り償還金	15,769円87銭

毎計算期末の状況

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1単位当り分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第1期	27,603,137,654	27,934,940,030	10,120	0	0.00
第2期	58,539,947,297	60,196,946,435	10,283	150	1.50
第3期	17,950,041,985	20,986,245,796	11,691	350	3.50
第4期	10,253,279,328	13,654,702,082	13,317	550	5.50
第5期	8,298,502,033	10,574,893,598	12,743	0	0.00
第6期	7,373,213,831	7,898,221,194	10,712	0	0.00
第7期	5,824,345,399	6,534,090,901	11,219	200	2.00
第8期	4,506,821,339	5,767,367,303	12,797	350	3.50
第9期	3,837,327,323	4,951,913,706	12,905	50	0.50
第10期	3,165,663,061	4,669,520,766	14,751	1,400	14.00
第11期	2,835,103,809	3,868,572,215	13,645	750	7.50
第12期	2,453,199,890	3,158,114,314	12,873	0	0.00
第13期	2,236,350,660	2,762,567,015	12,353	0	0.00
第14期	2,091,599,601	2,462,002,383	11,771	0	0.00
第15期	1,931,964,442	2,434,986,156	12,604	150	1.50
第16期	1,774,712,562	2,229,990,750	12,565	550	5.50
第17期	1,601,658,640	2,205,122,721	13,768	1,000	10.00
第18期	1,544,059,887	1,948,926,847	12,622	50	0.50
第19期	1,417,398,954	1,911,539,467	13,486	0	0.00

(注) 1単位は受益権1万口。

償還金のお知らせ	
1万口当り償還金	15,769円87銭

AP エクイティ・ファンド

当ファンド（ダイワ／ミレーアセット垂細垂株式ファンド）は、ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「ミレーアセット・グローバル・ディスカバリー・ファンド」が発行する「ミレーアセット・ネクスト・アジア・パシフィック・エクイティ・ファンド（円クラス）」の投資証券（円建）を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能な Financial Statements 等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

貸借対照表 (2025年3月31日現在)

	(USD)
投資有価証券簿価	9,841,254
評価損益	1,943,354
投資有価証券時価評価額	11,784,608
現金	393,915
未収配当金および未収利息	61,010
資産合計	12,239,533
投資有価証券購入に係る未払金	48,890
未払費用	30,278
その他負債	26,484
負債合計	105,652
純資産	12,133,881
1口当りの純資産	
Jクラス JPY シェア	206.610
発行済み口数	
Jクラス JPY シェア	8,769,065.013

損益計算書および純資産変動計算書
(2025年3月31日に終了した会計期間)

	(USD)
期首純資産	15,684,111
配当金（源泉徴収税控除後）	197,006
純受取利息	9,615
収益合計	206,621
運用会社報酬	16,615
投資管理報酬	89,922
保管会社報酬および預託報酬	33,093
監査報酬および弁護士費用	26,449
管理会社報酬および会計報酬	37,199
登録および名義書換代理人報酬	9,187
年次税	1,390
出版・印刷費	467
その他税金	1,763
インドキャピタルゲイン税	61,533
税金計算および報告報酬	488
取引費用	40,192
その他費用	17,040
費用合計	335,338
投資による純損益	(128,717)
純実現損益	
投資有価証券売却	702,189
為替先渡取引	537
為替取引	(27,589)
評価損益の純変動	
投資有価証券	(863,863)
運用の結果による純資産の期中純変動	(317,443)
設定による資金流入	294,118
解約による資金流出	(3,526,905)
設定・解約による資金流出入	(3,232,787)
期末純資産	12,133,881

2025年3月31日現在の投資明細表（米ドル建て）

数量	銘柄明細	評価額	純資産に 占める 割合%
公式な取引所に上場が認められた譲渡可能な証券および金融市場商品			
	株式		
1,319	ABB India Ltd	85,591	0.70
10,600	Alibaba Group Holding Ltd	174,432	1.44
6,200	ANTA Sports Products Ltd	68,070	0.56
1,438	Apollo Hospitals Enterprise Ltd	111,315	0.92
3,400	Asics Corp	71,614	0.59
133,000	Bank Central Asia Tbk PT	68,271	0.56
160,700	Bank Mandiri Persero Tbk PT	50,464	0.42
1,500	BYD Co Ltd	75,748	0.62
15,000	BYD Electronic International Co Ltd	77,715	0.64
600	Cambricon Technologies Corp Ltd	51,472	0.42
3,000	Capcom Co Ltd	73,616	0.61
116,000	China Construction Bank Corp	102,602	0.85
32,000	China Merchants Bank Co Ltd	188,830	1.56
1,700	Cosmo Energy Holdings Co Ltd	72,923	0.60
139	CSL Ltd	21,661	0.18
4,600	Daifuku Co Ltd	112,200	0.92
2,400	Daiwa House Industry Co Ltd	79,370	0.65
4,000	Fortune Electric Co Ltd	54,152	0.45
3,500	FPT Corp	16,517	0.14
16,200	Fuji Oil Holdings Inc	332,213	2.73
2,100	Fujikura Ltd	75,919	0.63
10,300	Fujitsu Ltd	203,565	1.67
2,789	Godrej Properties Ltd	69,492	0.57
1,918	H World Group Ltd	70,525	0.58
9,600	Haier Smart Home Co Ltd	30,855	0.25
279	Hd Hyundai Electric Co Ltd	55,327	0.46
20,200	Hitachi Ltd	467,813	3.86
8,000	Hon Hai Precision Industry Co Ltd	35,178	0.29
1,900	Hoshizaki Corp	73,447	0.61
6,670	ICICI Bank Ltd	105,224	0.87
3,985	Indian Hotels Co Ltd/The	36,719	0.30
6,400	Itochu Corp	295,793	2.44
7,300	Kao Corp	316,465	2.61
900	Keyence Corp	352,490	2.91
1,688	Kolmar Korea Co Ltd	71,876	0.59
2,600	Komatsu Ltd	74,980	0.62
1,000	Konami Group Corp	117,738	0.97
21,800	Kuaishou Technology	152,323	1.26
696	Larsen & Toubro Ltd	28,439	0.23
60,000	Lenovo Group Ltd	80,839	0.67
9,600	Lion Corp	113,960	0.94
86,000	Ly Corp	291,611	2.39

数量	銘柄明細	評価額	純資産に 占める 割合%
3,085	Mahindra & Mahindra Ltd	96,221	0.79
1,475	MakeMyTrip Ltd	152,677	1.26
8,765	Max Healthcare Institute Ltd	112,493	0.92
4,000	MediaTek Inc	167,456	1.38
8,000	Meituan	160,238	1.32
2,300	Midea Group Co Ltd	24,862	0.20
16,500	Mitsubishi Heavy Industries Ltd	279,135	2.30
34,600	Mitsubishi UFJ Financial Group Inc	465,998	3.83
21,200	Mitsui Fudosan Co Ltd	188,907	1.56
10,800	NARI Technology Co Ltd	32,569	0.27
1,600	NAURA Technology Group Co Ltd	91,653	0.76
24,000	Nec Corp	505,508	4.16
2,200	Nintendo Co Ltd	148,960	1.23
2,700	Nippon Steel Corp	57,774	0.48
3,900	Ntt Data Group Corp	70,039	0.58
291	PDD Holdings Inc	35,051	0.29
8,535	Power Grid Corp of India Ltd	28,994	0.24
5,456	Prestige Estates Projects Ltd	75,606	0.62
3,000	Quanta Computer Inc	20,284	0.17
3,200	Recruit Holdings Co Ltd	164,099	1.35
2,900	Ryohin Keikaku Co Ltd	78,873	0.65
1,283	Samsung Electronics Co Ltd	50,362	0.42
4,400	Scsk Corp	108,736	0.89
6,000	Sekisui House Ltd	134,213	1.11
676	Siemens Ltd	41,724	0.34
299	SK Hynix Inc	38,723	0.32
12,200	Sony Group Corp	307,625	2.54
289,600	Sumber Alfaría Trijaya Tbk PT	35,852	0.30
5,500	Sumitomo Electric Industries Ltd	90,835	0.75
14,100	Sumitomo Mitsui Financial Group Inc	358,367	2.94
7,000	Suzuki Motor Corp	84,854	0.70
13,000	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co Ltd	356,295	2.93
6,900	Takuma Co Ltd	84,797	0.70
2,900	TBS Holdings Inc	82,816	0.68
4,000	Tencent Holdings Ltd	255,579	2.11
3,026	Tencent Music Entertainment Group	43,514	0.36
7,200	Terumo Corp	134,872	1.11
3,032	Titan Co Ltd	108,671	0.90
10,000	Tokio Marine Holdings Inc	384,154	3.16
1,000	Tokyo Electron Ltd	134,682	1.11
8,000	Toyota Motor Corp	140,160	1.16
1,434	Trent Ltd	89,344	0.74
1,989	Trip.com Group Ltd	124,671	1.03
5,900	TV Asahi Holdings Corp	100,167	0.83
4,269	TVS Motor Co Ltd	120,865	1.00
27,400	Xiaomi Corp	173,311	1.43

ダイワ／ミレーアセット垂細垂株式ファンド

数量	銘柄明細	評価額	純資産に 占める 割合%
2,050	Yum China Holdings Inc	106,738	0.88
10,500	Zhuzhou CRRC Times Electric Co Ltd	43,466	0.36
34,944	Zomato Ltd	82,464	0.68
	株式合計	11,784,608	97.12
	公式な取引所に上場が認められた譲渡可能な証券および金融市場商品合計	11,784,608	97.12
	投資有価証券時価評価額	11,784,608	97.12
	現金	393,915	3.25
	その他純負債	(44,642)	(0.37)
	純資産	12,133,881	100.00

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

運用報告書 第16期 (決算日 2025年12月9日)

(作成対象期間 2024年12月10日～2025年12月9日)

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

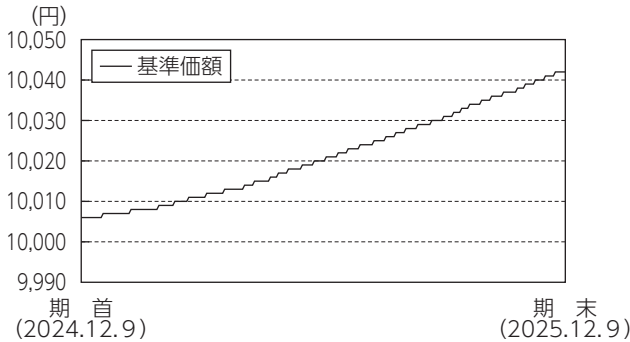
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首)2024年12月9日	円	%	%
12月末	10,006	-	56.2
2025年1月末	10,007	0.0	69.8
2月末	10,008	0.0	69.8
3月末	10,010	0.0	60.8
4月末	10,013	0.1	60.0
5月末	10,015	0.1	51.4
6月末	10,019	0.1	59.8
7月末	10,023	0.2	59.4
8月末	10,026	0.2	59.1
9月末	10,030	0.2	60.1
10月末	10,034	0.3	55.1
11月末	10,037	0.3	70.5
12月末	10,041	0.3	72.9
(期末)2025年12月9日	10,042	0.4	64.7

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,006円 期末：10,042円 騰落率：0.4%

【基準価額の主な変動要因】

利息収入により、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

日銀の利上げを受けて、短期金利は上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	-
合 計	-

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2024年12月10日から2025年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
国 内	国債証券	千円 460,355,293	千円 32,086,550 (430,600,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2024年12月10日から2025年12月9日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘	柄	銘	柄
	金 額		金 額
	千円		千円
1277	国庫短期証券 2025/3/31	1231	国庫短期証券 2025/5/20
	43,884,327		32,086,550
1324	国庫短期証券 2025/11/10		
	42,456,310		
1305	国庫短期証券 2025/8/12		
	42,359,507		
1343	国庫短期証券 2026/2/16		
	40,949,406		
1296	国庫短期証券 2025/6/30		
	35,369,131		
1337	国庫短期証券 2026/1/19		
	32,658,667		
1340	国庫短期証券 2026/2/2		
	30,962,304		
1341	国庫短期証券 2026/2/9		
	28,066,195		
1322	国庫短期証券 2025/11/4		
	27,971,020		
1303	国庫短期証券 2025/8/4		
	26,054,513		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	当 期			末			
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	132,800,000	132,703,244	64.7	-	-	-	64.7

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

区 分	当 期		末		
	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千円	千円	
国債証券	1337国庫短期証券	-	32,700,000	32,682,529	2026/01/19
	1340国庫短期証券	-	31,000,000	30,977,943	2026/02/02
	1341国庫短期証券	-	28,100,000	28,078,393	2026/02/09
	1343国庫短期証券	-	41,000,000	40,964,377	2026/02/16
合計	銘柄数 金額	4銘柄	132,800,000	132,703,244	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	132,703,244	64.7
コール・ローン等、その他	72,294,456	35.3
投資信託財産総額	204,997,700	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	204,997,700,368円
コール・ローン等	72,294,456,353
公社債(評価額)	132,703,244,015
(B) 負債	-
(C) 純資産総額(A-B)	204,997,700,368
元本	204,130,644,571
次期繰越損益金	867,055,797
(D) 受益権総口数	204,130,644,571口
1万口当り基準価額(C/D)	10,042円

* 期首における元本額は239,423,796,545円、当作成期間中における追加設定元本額は443,018,350,908円、同解約元本額は478,311,502,882円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額:

ロボット・テクノロジ-関連株ファンド -ロボテック	1,268円
ダイワ/ミレーアセット・インド株式ファンド -インドの匠	1,270円
ワールド・フィンテック革命ファンド (為替ヘッジあり)	998円
ワールド・フィンテック革命ファンド (為替ヘッジなし)	998円
ロボット・テクノロジ-関連株ファンド -ロボテック (為替ヘッジあり)	1,849円
ロボット・テクノロジ-関連株ファンド (年1回決算型)	1,849円
ロボテック (年1回) - (為替ヘッジあり)	1,985円
iFreeレバレッジ S&P500	10,594,492,058円
iFreeレバレッジ NASDAQ100	131,022,793,738円
クリーンテック株式ファンド (資産成長型)	1,802円
ロボット・テクノロジ-関連株ファンド -ロボテック (毎月決算/予想分配金提示型)	999円
世界インフラ戦略ファンド (為替ヘッジなし/資産成長型)	1,501円
iFreeETF 日経平均レバレッジ・インデックス	5,075,253,288円
iFreeETF 日経平均ダブルインバース・インデックス	4,076,800,989円
iFreeETF TOPIXレバレッジ (2倍) 指数	1,788,504,305円
iFreeETF TOPIXダブルインバース (-2倍) 指数	640,407,643円
iFreeETF 日経平均インバース・インデックス	5,059,702,292円
iFreeETF TOPIXインバース (-1倍) 指数	7,911,533,868円
iFreeETF JPX日経400ダブルインバース・インデックス	79,873,923円
iFreeETF S&P500レバレッジ	977,167,177円
iFreeETF S&P500インバース	2,285,058,968円
ダイワ日本国債15-20年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ -SLTレード	5,039,566円
ブルベア・マネー・ポートフォリオ6	19,300,063,267円
ブル3倍日本株ポートフォリオ6	11,789,858,577円
ベア2倍日本株ポートフォリオ6	3,512,508,363円
ダイワ/ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ	11,569,330円
ダイワ/ミレーアセット亜細亜株式ファンド	1,148円
ロボット・テクノロジ-関連株ファンド (年1回決算型) -ロボテック (年1回)	1,588円
ダイワ/ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド	1,813円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,042円です。

■損益の状況

当期 自2024年12月10日 至2025年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	705,454,602円
受取利息	705,454,602
(B) 有価証券売買損益	△ 7,808,839
売買益	837
売買損	△ 7,809,676
(C) 当期損益金(A + B)	697,645,763
(D) 前期繰越損益金	138,942,634
(E) 解約差損益金	△960,649,455
(F) 追加信託差損益金	991,116,855
(G) 合計(C + D + E + F)	867,055,797
次期繰越損益金(G)	867,055,797

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。（下線部を変更）

<変更前>

（運用報告書）

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める運用報告書を交付しません。

<変更後>

（運用状況にかかる情報）

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める事項にかかる情報を提供しません。